

保育手当を支給

子育てをしながら勤務する職員を応援するため、保育料の一部を保育手当として支給しています。また、勤務時間や休暇を希望に合わせて、夜の勤務を外したり、育児休業中の職員に現在の職場の様子を伝えたりすることで、復帰しやすい環境づくりを心がけています。職員の中には3人目・4人目を産む人もいるように、自分に合う働き方ができ、家庭と仕事の両立ができています。

子どもが増え人口も増えていくよう、今後も子育てと仕事の両立を応援する法人を目指したいと思えます。



社会福祉法人 潤真会  
特別養護老人ホーム白和荘  
施設長 山本 留里子さん



子育て中の職員の皆さん

市全体で子育て応援を

育児休業は規定で定めています。今まで1年取得した実績もありますが、新しい法人なので育児休業を取得したことがあるのはまだ1人です。応援企業であることは、子育てをしているスタッフには直接話をしているので皆知っています。現在、私をはじめ4人のスタッフが子育て中で、今後は子育てする人が増えてくると思います。子育て中の人や、今は無理でもいつか仕事をしたい人たちのために多様な働き方を準備しています。高梁全体で「子育て応援」の気運を高めるために、一企業が孤軍奮闘するのではなく市をあげて皆で取り組めたらと思います。



特定非営利活動法人color  
理事長 川上 路代さん

地域の企業に勤務して



備北信用金庫 本店営業部  
とだりょうこ  
戸田 涼子さん

出産後1年間の育児休業を経て職場復帰しました。妊娠中は体調などを考慮して部署を変更してもらえたので、産前休業まで安心して仕事ことができました。復帰後も子どもの行事などに参加できるように配慮していただいているので、仕事と家庭共に充実した毎日を過ごせています。

当庫は、県が取り組む「おかやま子育て応援宣言企業」でもあり、男性でも育児休業を取ることができます。今後も地元企業に勤める一員として、高梁市の子育てを支援していきたいと思っています。

子育てしやすいまちに

登録制度を知っていた従業員の一言から、子育てしやすいまちになるよう力になりたいと思い登録しました。私も子どもの行事には積極的に参加をしていたので、従業員にも進んで参加してもらおうようにしています。登録前から比較的休みの取りやすい環境にいましたが、登録したことで更に従業員が子どもの行事や病気の休みを取りやすくなったようです。従業員も仕事の状況を考えながら休みを取ってくれているので仕事に支障は出ていません。

子育てしやすい社会の実現には、企業の努力も必要です。市内の多くの企業に登録してもらい、住みやすいまちを目指したいです。



備中登記測量  
やまがた はじめ  
代表 山縣 始さん

積極的に人脈を

昔は結婚して子どもができた女性は、誰に言われるわけでもなく仕事を辞めていました。有能な人材が辞めてしまうことを残念に思い、働きやすい環境を整えて人材確保につなげられればと、登録することを決めました。学校行事やPTA活動に積極的に参加することは、人脈づくりやビジネスチャンスが生まれるきっかけにもなります。自分自身もそうでしたが、従業員にはたくさんの人と交流してもらいたいと思います。

今後は応援企業として、離職率が低く、長く勤めてもらえる会社になりたいと思います。



(株)田中紙店  
代表取締役 田中 宏和さん

応援企業としての活動

当社には現在、産前・産後休業や育児休業を取得するような従業員はおりませんが、子育て応援企業として子どもが参加する地域の納涼祭やふれあい祭りの協賛などを行っています。私が子育てしていたころは休みにくく、子どもの行事が終わればすぐ会社に出勤していましたが、現社長が職場環境の改革に取り組まれたため、祖母になった今は孫の行事に参加するなど休みやすい環境です。皆さんに子育て応援企業であることを知っていただけるように、活動を続けていきたいと思っています。



滝口建設工業(株)  
まるやま ひろみ  
丸山 弘己さん



子・孫育て中の従業員の皆さん

子育てと美容業の両立

「子育てと美容業の両立」を理念とし、子育て応援企業でもあるshca+で働いています。私を含めスタッフ4人全員が子育てをしているので、勤務は午後4時までで、子どもの送迎や家事などが安心してできます。また、突発的な休みにも対応してくれていますし、希望どおり休みが取れるので、その代わりに「この日は出られますよ」と言うようにしています。お客さんも当店の考えを理解し応援してくれているので、今後も子育てと美容業の両立を頑張っていきたいと思っています。



美容室 shca+  
やまもと ゆみ  
山本 由美さん



スタッフの皆さん

子育てを最優先に

気を使うことなく子育てができるように、長く勤めてもらいたいとの思いから平成25年に登録をしました。応援企業として登録する以前から、他の従業員の理解・協力のおかげで、子育て中の人の急な欠勤時の交代や勤務時間の短縮ができています。また、保育園などの送迎時間に合わせて勤務時間を設定しています。

育児休業を終えて、また職場に戻ってきてくれることがとても嬉しいです。これからも子育て応援企業として、従業員が気楽に子育てできる職場の環境づくりに努めていきたいと思っています。



(有)竹谷急送 介護事業部  
たけがたに のりこ  
部長 竹谷 紀子さん